

2009/10/27/
プレスリリース

「ペットの託児システム」を創設

我が子を託児所に預けて働く親のように、安心して仕事をしたい。
ペットビジネスの明日をリードするジョーカーが、
ペットの託児システムをつくりました。

㈱ジョーカー（ペットの総合商社。首都圏に16店舗ペットショップ、ドッグ&キャット、ドッグスケア、ペットハートステーション、綱吉の湯、ジョーカーズ・ダイニングを経営。従業員250名。代表取締役 瓜生敏一）は、2009年10月15日より、「ペットの託児システム」を創設しました。

これは、ペットを自宅に残して働くには不安とのスタッフの声をうけて、ペット企業ならではの解決方法を以前から模索してきた結果、導入を決定したものです。

システムの概要は、スタッフが仕事をしている間、ペットを職場で預かり、休憩時間等を利用して、飼い主であるスタッフが自らの責任でお世話をするというものです。もちろん、お客様にご迷惑をおかけしないよう、しつけが出来ていることが前提ですが、何か困ったことがあれば、ペットのプロであるスタッフ同士、お互い助け合っています。

我が子を託児所に預けて働く親のように、ペットを預けて安心して仕事がしたい。ジョーカーは、そんな切なる願いを受け止めて、かつ企業としてのあるべき姿を社会に問うことにより、共感の輪が広がることを念じています。

「ペットのいるハッピーライフをお手伝い」。ジョーカーの企業理念は、お客様に最高のサービスを提供すること。そして、それは笑顔のスタッフによりもたらされると考えます。

株式会社 ジョーカー

東京都墨田区石原3-19-8